

茅ヶ崎市子ども会連絡協議会 特別号

50th Anniversary



平成28年1月15日
茅ヶ崎市子ども会連絡協議会
発行責任者 会長 沼上 純子

絆を深めた市子連50周年、ありがとうございました

- ホップ！ 子どもたちのエネルギー、パワー、ナイススマイル！ ☆ニュースポーツ交流会☆
- ステップ！ なつかしい方々、お世話になった皆様、再会、再発見の集い ☆記念式典☆
- ジャンプ！ 市子連の歴史が凝縮、記憶、記録 ☆記念誌☆
- ハッピー！ 昨日、今日、明日へと歩み続ける子ども会 ☆輝く希望の星となれ☆

会長 沼上 純子

子ども事業部会



ニュースポーツであそぼう！！
平成27年5月30日

記念誌部会



50周年記念誌

平成27年7月25日発行



広報特別号

平成28年1月15日発行

式典部会



設立50周年記念式典
平成27年7月25日

茅ヶ崎市内の子ども会活動を後押ししている市子連(茅ヶ崎市子ども会連絡協議会)が今年50年の節目を迎えました。ここで、三部会が担当しました記念事業についてご報告いたします。

50周年記念 子ども事業



ピンポン
おにまめ、
玉を
おげよう!!

当日は運動会などの
ため、参加できな
い学区もありまし
たが、88名もの子ども
たちが集まり、初め
てのニュースポーツ
体験を楽しみまし



ストロークアウト
ディスクを
おけて
あげよう!



スポーツ吹矢
おにまめ、
吹き当り
7-1!!

ニュー スポーツで 遊ぼう!



ミニホック
スティックで
ボールを
シュート!

参加者全員に記念
ハンカチのプレゼント!



インディアカ
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、

平成27年
5月30日
総合体育館



リングディスク
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、
おにまめ、

設立50周年記念式典

ゆかりある方々が集まり総勢118名となりました。再会を喜ぶ賑わいがあちこちで見られ、中には約20年ぶりという方々もいらっしゃいました。

平成27年7月25日(土)
市役所分庁舎コミュニティホールにて

式次第

- 14:00 式典 開式のことば
会長のあいさつ
来賓のあいさつ
来賓紹介
感謝状 贈呈
市子連 10年表彰
閉式のことば
- 14:30 懇親会 乾杯
スライドショー
子ども会の歌「輪をつくろう」
アトラクション
ウクレレ漫談
(相模亭みの助さん)
- 16:00 閉会のことば



感謝状授与



須田実行委員長あいさつ



感謝状、10年表彰受賞のみなさん



みんなで歌った子ども会の歌



ウクレレ漫談
相模亭みの助さん



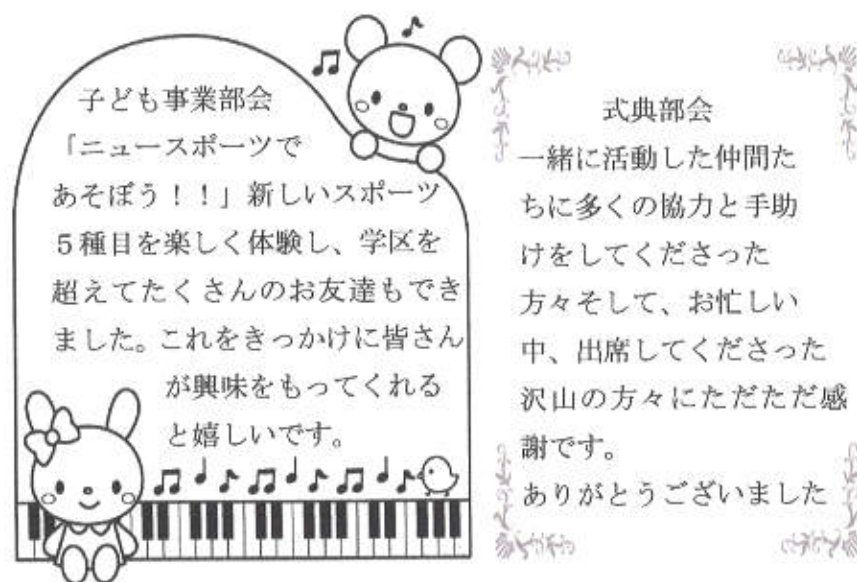
記念品

クッキー・巾着・記念誌
クリアファイル・タオル

記念誌部会 ～発行にあたって～

2013年10月に記念誌部会スタート。翌年5月イラストを募集し、9月には76人の子どもたちの力作が集まりました。市子連加入33単位子ども会の紹介文もそろそろ中これまでの関わりある方々への連絡にもたつき、2015年の今年5月頃ようやく育成会、J.L.C.のページも形になっていきました。寄稿していただきました多くの方々、イラストを描いてくれたみなさんありがとうございます。そして不慣れな編集委員に丁寧に対応して下さった、宮崎印刷の田村さんには本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

400部印刷した記念誌は、式典出席者、現役員始め関係団体の方々などにも加え、市内小中学校、図書館などにも置かれています。見かけましたらぜひお手にとっていただき、子ども会の歩みをご覧になっていただければと思います。



子ども事業部会

「ニュースポーツで
あそぼう!!」新しいスポーツ
5種目を楽しく体験し、学区を
超えてたくさんのお友達もでき
ました。これをきっかけに皆さん
が興味をもってくれる
と嬉しいです。

式典部会

一緒に活動した仲間た
ちに多くの協力と手助
けをして下さった
方々そして、お忙しい
中、出席して下さった
沢山の方々にとただ感
謝です。
ありがとうございました

記念誌部会

記念誌をつくるに
あたり、どのような内容に
しようか、レイアウトにしよう
か試行錯誤しながらの作業
で、やっとできあがりました。
私たちにとっても思い出深い
記念誌となりました。
原稿をお寄せいただいた
皆さまありがとうございました。

「50周年記念事業ありがとうございました」 市子連設立50周年記念事業実行委員長 須田 謙
皆さまのお力で、一連の茅ヶ崎市子ども会連絡協議会(以下市子連)設立50周年記念事業を成功裏に終えることができました。足かけ三年にもおよぶ長丁場での準備期間、皆様の献身的なご協力により敬意を表し感謝申し上げます。

実行委員、役員の方々の頼もしく心強い企画力、実行力に驚き、感動と感謝の気持ちで楽しくご一緒させていただきました。一連の事業を終えた今、自身がこの素晴らしい企画に参画できたことに感動しております。

記念事業を通じて50年間に亘って絶える事無く本会を支えて下さった歴代会長、市子連・子ども会役員、茅ヶ崎J.L.C.メンバー、行政の担当者を始めとした多くの方々の熱意・愛情・ご努力の大きさに改めて感謝を感じると同時に次世代へと繋いでいく現世代として責任の重さを強く感じております。

青少年育成は私たちにとって、これからも変わらず続く必要な重要テーマです。大きく変化し、価値観が多様化する時代の中、一握りの役員の方だけが大きな力を発揮して会の運営をしていくことは限界を迎えていると考えています。

子ども会にかかわる多くの方々が一堂に会する事ができた今回の記念事業、志を同じくする仲間の和(輪)を広げ、市子連、子ども会をになっただいてる役員の方々が過大な役割を抱え込んで無理をし過ぎることなく、楽しみながら各人が可能な範囲の小さな力を寄せ合い、それを大きな力へと変えて行く連帯作りの一つの契機にいただければと心より願っております。

最後に皆様のご多幸・ご健康と益々のご活躍を心より祈念いたし、感謝のご挨拶とさせていただきます。